

## | 京都成章高等学校様

## AI活用で学習サイクルが確立、基礎力定着と教員負担軽減を両立

## 導入前の課題

- ・ 生徒一人一人の学力に合わせた**個別最適な課題の教材準備**に時間がかかり苦勞していた。
- ・ 生徒に自分のレベルにあった学習に取り組んでほしい。
- ・ 紙媒体での「日々の演習」プリントの印刷・添削に**多大な教員の労力**がかかっていた

## 導入の決め手

- ・ AI機能による生徒一人一人の弱点分析と類似問題の提示で、**効果的な復習が可能**になること
- ・ 教員の**負担軽減**と生徒の**学習状況把握の効率化**が期待できること

## 導入後の効果

- ・ 全統模試での**成績のボトムアップ**を実現
- ・ 生徒が**弱点克服**を実現していくことで、さらに学習に向向きに取り組むなど**モチベーションが向上**した。
- ・ AIによるテスト→弱点分析→復習のサイクルで学習習慣が確立し、**基礎学力の定着**につながった
- ・ 教員の**印刷・添削作業が大幅に短縮**され、教員が生徒と接する時間が増加



画像出典:学校より提供

## ご利用状況

校名 : 私立 京都成章高等学校  
所在地 : 京都府 京都市  
進路内訳: 大学合格率93.9%  
国公立大学124名(アカデミーコース283名中)  
導入学年: アカデミーコース高1・高2生(2025年度現在)  
利用目的: 授業内での活用  
URL : <https://kyoto-seisho.ed.jp/>

※取材時の記事は[こちら](#)から